



さくらぐみだより

7月



セミの元気な鳴き声が響き渡り、本格的な夏がやってきました。子どもたちは毎朝、「セミ鳴いてたよ」「昨日も声聞こえてた」と嬉しそうに夏の発見を教えてください。戸外ではプール遊びや泥んこ遊びなど、水に触れながら体をいっぱい動かして遊ぶことを楽しみました。

1学期はたくさんのご理解とご協力をいただきありがとうございました。2学期も友達と一緒に様々な経験ができるように子どもたちの感じたこと、それぞれの思いを受け止めながら、毎日を楽しく過ごしていきたいです。

いらっしゃいませ！

さくらぐみのお店“かき氷屋さん”と“たこ焼き屋さん”が開店することになると、急いで自分だけのエプロンを身に付けて張り切る子どもたち。夏祭りの当日は目をキラキラとさせながら開店準備を済ませると、大きい声で「いらっしゃいませ！」と言ってお店は大盛り上がりを見せてくれました。お客さんが増えて忙しくなると「手伝って！」と助けを呼んだり、自然と手伝いに行ったりしながら友達と一緒に助け合ってお店屋さんごっこをやりきっていました。お店屋さんごっこを通して友達とのやりとりを楽しむだけでなく、「今度はぱんだぐみさん、お店に来てくれるかな？」「つきぐみも呼びたい！」と異年齢の友達との関わりも楽しみしていました。



七夕

織姫と彦星の絵本を見て七夕の由来と、飾り一つ一つの意味を知りました。願いを込めて色々な飾りをつくり、七月七日には「今日は晴れるかな？」「てるてる坊主をつくらないと」と話す姿がありました。

さくらぐみでは“みんなとずっと仲良しでいられますように”という願いを込めて短冊を書きました。



今度は絵の具を使って…

お店屋さんごっこで親しみをもったたこ焼きを今度は絵の具を使ってつくりました。絵の具を筆でぐるぐるして生地をつくり、上からたっぷりのソースを塗って色んなたこ焼きができました。「今たこ焼き器で焼いてるねん」と話し、乾くのを楽しみにしていました。

次の日、登園してすぐに「たこ焼きできているかな？」「今日はトッピングしないと」と忙しそうに話す子どもたち。たこ焼きの写真を見ながら何を乗せたいのかを話した後は、クレパスを使ってネギやマヨネーズを描いてトッピングしました。完成したたこ焼きを発表するとお友達が描いたたこ焼きを見て「美味しそう！」と嬉しそうでした。



プール遊び気持ち良いね

プール遊びでは水に慣れてのびのびと体を動かして遊べるように水の中で動物になったり、なかよし遊びをしたりしてきました。回を重ねる中で水の心地よさを感じ、顔をつけたり、肩まで水につかったりしてプール遊びを楽しんでいました。最後のプールが終わると「つきさん、そらさんになったら泳げるようになるかな」と来年を楽しみにする声が聞こえてきました。